

(様式)

平成27年2月25日

狭山市教育委員会
教育長 松本 晴夫 様

狭山市立中央中学校
校長・関田 重雄

平成26年度 狭山市立中央中学校学校関係者評価表

※ 学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について評価する。

※ 【評価の目安】

- A：よくできている。(100%)
- B：概ねできている。(90%以上)
- C：あまりできていない。(70%以上)
- D：できていない。(70%未満)

領域	番号	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員から 評価(文章表記)
			評価	説明	
学校運営全般	1	学校の重点目標が明確である。	A	教育方針と指導理念を示し、課題に対し適切な取り組みがなされるよう努め成果をあげた。 ・学校評価アンケートからほぼ9割の生徒が学校を楽しんでいる。	・学校評価をみると、中1から中2、中3と学年が上がるに従って生徒の肯定的な評価が向上していることは教育成果が上がっていることを示し、理想的である。 ・学校の施設・設備がバリアフリーでないようだが将来的に障がいのある生徒が入学してきた場合に対応できないのではないかと。 ・学校が楽しいと答えていない生徒や悩みをもつ生徒が少ないようだが、少なくともそれらの生徒に寄り添って、掘り下げて指導を行ってほしい。
	2	生徒は、学校生活が楽しいと感じている。	A	・学年の枠を超えて教職員が一丸となって取り組むよう心がけ、共通理解、共通行動により全校で統一した指導ができている。	・施設設備はしっかり管理されていると思う。
	3	教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	A	・清掃の態度向上は達成し「無言清掃」の実施に向けレベルを高める。 ・早期発見、即対応を心がけ破損箇所の大幅な改善が進み、学校の施設事故ゼロが達成できた。	
	4	清掃が行き届き、学校がきれいである。	B		
	5	学校の施設・設備は安全に管理されている。	A		
学習	6	教師は、生徒が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。	A	・本年度は授業力向上パワーアップ研修をすべての教科で実施し授業力向上に努めた結果、学力の向上がみられた。 ・生徒は落ち着いて規律正しく授業をうけ、授業の理解はすべての教科でほぼ8割を達成している。	・今年から始まった1年生のキャリア教育など、生徒にとって貴重な体験なので是非、継続してほしい。 ・テスト前の諸活動停止期間に教室に残って自主的に勉強する生徒のサポートをお願いしたい。
	7	生徒は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	A	・家庭学習の取り組みの充実を図るため自学教材や計画表を作成したが家庭学習の定着にはさらに研究の余地がある。	・家庭学習には親の意識を変えることが大切である。親を変えないと子供は変わらない。 ・塾の勉強を家庭学習とするか否かは区分けが難しい。
	8	生徒は、基礎的基本的な学力を身につけている。	A	・ALTや学習支援ボランティアの活用を充実させ、英語の苦手意識の克服に取り組む。	・授業がわからなければ塾で勉強するといったことがないようにお願いしたい。
	9	生徒は、家庭学習の習慣を身につけている。	B		
	10	生徒は、英語活動をととして積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	B		
規律ある態度	11	生徒は、進んであいさつをしている。	A	・日頃の小まめな指導により、自分から進んで挨拶する生徒は4月から格段に向上し、生徒自ら挨拶運動などを意欲的に実行した。	・挨拶はよくなっている。気持ちよい挨拶をしてくれる。 ・小中学校は登下校の時に挨拶してくれないことが多いが小学生の見知らぬ人への対応としてやむを得ないのか。
	12	生徒は、場に応じた言葉遣いができている。	A	・生徒の委員会活動等とおして時間を守る意識を高め、遅刻や着席違反がほとんどなくなった。	・ヘルメットの着用で大きな怪我を避けられ効果があった。
	13	生徒は、時間を守って生活している。	A	・規則を守り指導に素直に従う生徒に育てることができ、1年間、非行・問題行動は発生していない。	
	14	生徒は、きまりを守って生活している。	A	・教師は時間を惜しまず生徒の活動に寄り添い、朝に夕に範を示している。	
	15	教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。	A		
健康・体力	16	学校は、生徒の体力を高めている。	A	・すべての教員が体力テストに取り組む、体力テストの結果が市内上位に向上した。	・一層の体力向上をお願いしたい。 ・危険薬物が広がっているようなので一層の指導をお願いしたい。
	17	生徒は、体育や健康増進の実践に意欲的に取り組んでいる。	A	・発育測定を年2回実施して自分の体についての理解を深めている。 ・学校薬剤師の先生を招聘し薬物乱用防止について学習を行った。	・薬物乱用防止だけでなく命の大切さの指導を行ってほしい。
	18	生徒は、健康を意識した生活をしている。	B		
地域との連携	19	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。	A	・学校だより、学校WebSiteを充実させ、情報発信を積極的に行った。 ・PTAやくすの樹会と連携し地域の行事も積極的に参加した。	・学校ファームの応援ができる人がいる。
	20	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	A		